

式 辞

ここ、青山の地も爽やかな風につつまれ、学校周辺の木々が一斉に春の装いをこらし、命あるものすべてが勢いよく活動を開始しようとする今日のよき日、河本育友会長様はじめ本校学校評議員の方々並びに多くの保護者の皆様のご臨席のもと、兵庫県立三木北高等学校第41回入学式をかくも盛大に挙行できますことは、本校にとってこの上ない喜びでございます。厚く御礼申し上げます。

ただいま入学を許可いたしました96名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本校の教職員、在校生をあげて皆さんの入学を心から歓迎いたします。

さて、本校は昭和五十八年に、校訓である「立志」「自学」「自律」「共生」の理念を基軸に知・徳・体の調和のとれた人格の完成を目指す学校として創立されました。人と環境の三木北高校として2012年にはユネスコスクールの認定を受け、高校としていち早くSDGsに取り組む学校として地域と共に歩んできました。この伝統ある三木北高校に、皆さんをお迎えするにあたり、2つお話ししたいと思います。

1つ目は、三木北高校は一昨年から30人学級制を取り、少人数でのきめの細かい指導を行ってききましたが、今年度入学した新入生の皆さんにも少人数クラス編成できめの細かい指導を行うことができるということです。本校は昨年度創立40周年を迎えた伝統校で、かつては40人11クラス規模を誇るマンモス校でしたが、残念ながら一昨年度から定員120名、3クラス規模に縮小することになりました。さらに、次年度の新入生をもって募集を停止し、令和8年度をもって三木北高校は統合されることが決まりました。その影響は大きく兵庫県統合校14校の内13校が定員割れと残念な入試結果となり、本校も大きく入試においては定員を割り込みました。しかし、ピンチをチャンスととらえて前を向いて進むしかないと考え、本校を志望して入学した41回生96名のためにも、これまでの三木北同様、生徒に寄り添い、丁寧な指導を続けていかなければならないと考えています。新入生の皆さんは、他校のように40人ずつ3クラスではなく、これまでの生徒同様、32人ずつ3クラスの少人数編成でHRを形成し、多種多様な選択科目を置くことでさらに少人数での指導を行っていきます。少人数指導は、一人一人の生徒に対して担任や授業担当者の目が行き届きやすく、丁寧に細やかな教育活動が可能となります。新入生の皆さんにはこのメリットを生かし、早く高校生活に慣れ、将来を見据えた充実した高校生活のスタートを切ってほしいと思います。

2つ目はビジョンをもってもらいたいということです。私は、毎年の新入生には必ず「ビジョンを持つ」ことを提案してきました。ビジョンとは将来あるべき姿を描いたもの、将来の見通し、構想、未来像のことです。皆さんは中学校を卒業したばかりで、将来の見通しなどまだまだ先のことのように思っているかもしれません。しかし、目標の無いところに成果はありません。小さなものでも何でも良いのです。目標を立てましょう!!もちろん勉強は大切ですが、部活動でもボランティア活動でも、何

でも良いのです。自分が活動する中で「こんな風になりたい」「これができるようになりたい」というビジョンをもって生活すれば毎日が充実するばかりではなく、受け身ではなく主体的に取り組むことによる成果は大きくなるはずです。また、目標を実現するための小さな目標を立てることも忘れないようにお願いします。つまり、大きな夢に向かっていくための計画と実践と反省の繰り返しこそがビジョンを持った生活と言えると思います。新入生の皆さんにはこの場では語り尽くせない思いが、私や先生方にはあります。今日から毎日、その思いを三木北での高校生活で伝えていきたいと思っています。

続きまして保護者の皆様をお願いを申し上げます。本日から大切なお子さまをお預かりいたします。教職員一同、全力を尽くして誠心誠意お子さまの教育に取り組んで参る所存です。しかし、保護者の皆様のご理解とご協力なくして大きな成果は望めません。学校・家庭・地域が一体となってお子さまの成長を応援していけますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。そして、先ほど、少し触れましたが、本校は発展的統合の対象校となり、現在の三木東高校、吉川高校との統合が決定していますが、今年入学された新入生の皆さんも、卒業するまで三木北高校生であり、この青山の校舎で学びます。ご安心ください。本校は人と環境の三木北のキャッチフレーズで地域から愛され支えられ育てていただいて今日までやってきましたが、今年度からは、「最後まで、より三木北高校らしく」をサブキャッチフレーズとして、より輝きを強く放っていきたいと考えています。新入生の皆さん一人一人が、三木北校生として強く輝き、本校の明日からを明るく照らし、より地域から愛され惜しまれる学校へとさらに成長し続けることを心より願います。

最後になりましたが公務ご多用の中、ご臨席を賜りました来賓の皆様方には、重ねてお礼申し上げますと共に、今後とも本校教育発展のために尚一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。式辞といたします。

令和五年四月十日

兵庫県立三木北高等学校長 田中 良季